

雲居希膺

臨濟宗の禅僧。<大坂夏の陣>の籠城に参加するも許され、伊達政宗の招聘で、松島瑞巖寺中興の祖に。

うんごきよう

**本能寺の変**・1582 = 土佐中村を領した一条兼定に仕えた家臣の子で、兼定が長宗我部氏に敗れて逃亡し病気となった伊予国に見舞いに駆けつけた際、三谷で生まれ、土佐中村に戻って育つ。

豊臣秀吉関白1585 = 3歳：この年、豊臣秀吉に降伏し、

秀吉太政大臣1586 = 4歳：嫡男に戦死されて精神に異常を来たした長宗我部元親が、多くの重臣に切腹を命じたが、

**秀吉全国統一**1590 = 8歳：父が死去。\_重臣の一人真西堂が逃れ隠れて住職をしていた土佐中村の大平寺に預けられ、  
土農工商公布1591 = 9歳：

26聖人殉教・1596 = 14歳：\_得度出家、

**慶長の役**・1597 = 15歳：\_元親の追及を逃れようとする真西堂に伴われて上洛、東福寺永明院に入る。

**関ヶ原の戦い**・1600 = 18歳：<関ヶ原の戦い>で西軍が敗れ、\_真西堂が大徳寺に逃れたため、妙心寺の前田玄以が開基した蟠桃院に移り、  
豊臣秀頼の従弟の一亩東黙の弟子となり、生涯の師を得る。

**家康駿府退隱**1607 = 25歳：\_愚堂・大愚ら道友と修行に出て奥州に行き、伊達政宗の師・虎哉和尚にも参じる。

・ ・ ・ ・ ・ 1608 = 26歳：\_一人で駿河の臨濟寺を訪れ、以後ここを拠点に各地を行脚。加藤嘉明の旧臣堀直之と出会い、以後親交。

島津琉球支配1609 = 27歳：

**大坂夏の陣**・1615 = 33歳：\_<大坂夏の陣>の際、彼に従って大坂城に籠城し、落城後捕らえられるが、赦されて妙心寺に戻るとともに、  
一亩の法を継いで、雲居(希膺)と改号し、若狭国小浜の高城寺に入るが、

**徳川家康没**・1616 = 34歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1618 = 36歳：\*この地を去り、松山の天徳寺に南源宗薫を訪ね、その紹介で城主加藤明成の帰依を受け、明成がその母の  
菩提のために建立した宝樹寺の開山にも迎えられる。

秀忠娘入内・1620 = 38歳：請われて妙心寺住持となる。

松山に戻り、

紫衣勅許無効1627 = 45歳：\_加藤明成が松山から会津へ移封となった際、従って弘誓院に入る。この頃、大愚と重要な問答をする。

寛永禁書令・1630 = 48歳：\_12年間も帰依を受けた加藤家を離れ、一処不住の旅に出、

糸割符拡大・1631 = 49歳：\*熱海興禅寺近くの地藏堂に籠った後、越前の越知山に登って、大悟。

**徳川秀忠没**・1632 = 50歳：美濃を行脚中、兄弟の盗賊に出会い、あり金すべてを渡した上、なお忘れていた分を渡すと、さすがの盗賊  
も改心し、のち出家している。

鎖国令 ・ ・ 1633 = 51歳：西国二十三番札所勝尾寺に寓居、

鎖国令 ・ ・ 1634 = 52歳：\_後水尾法皇に説法、

東照宮完成・1636 = 54歳：\*前仙台藩主伊達忠宗の懇請に負け、松島瑞巖寺の開山となり、同年政宗が死去するも、以後中興に尽力、

**家光鎖国完成**1641 = 59歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1645 = 63歳：妙心寺に再任したが、

・ ・ ・ ・ ・ 1646 = 64歳：退山。

慶安御触書・1649 = 67歳：\_政宗の十三回忌を機に、弟子に住職を譲って退山。陽徳夫人(忠宗の母)のために、和歌で分かりやすく念  
仏禅を説く「往生要歌」をつくる。

**徳川家光没**・1651 = 69歳：

新利根川完成1654 = 72歳：

明暦の大火・1657 = 75歳：\_仮名法語「医世物語」など、いわゆる庶民に分かりやすい言葉で説き、

朱舜水帰化・1659 = 77歳：\*妙心寺開山の関山慧玄の三百年遠忌に当たり、上洛を希望するも、弟子の忠告に従って中止後、没した。

藤原東演「禅の名僧列伝」、  
「新日本禅宗史」、  
「人づくり風土記(宮城)」、